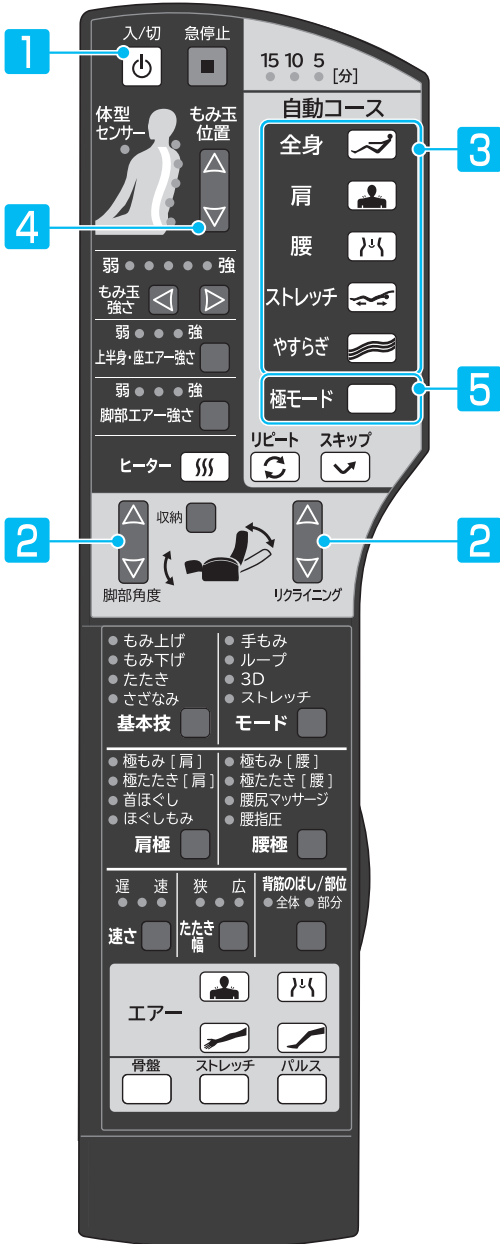


# カンタン操作ガイド

枕を後ろに回して、椅子にお座りください。

## 自動コース



1 入/切 を押します。

- ボタンが点滅します。
- 脚部が自動的に上がります。

2 背部と脚部をお好みの位置に合わせてください。

- 背部：リクライニングの を押すと背もたれ部が起き上がり、 を押すと倒れます。
- 脚部：脚部角度の を押すと脚部が上がり、 を押すと下がります。

3 全身 肩 腰 ストレッチ やすらぎ

からお好みの自動コースを選択して押します。

- 選んだボタンが点灯します。
- ポイントナビ(体型検出)が始まります。

4 ポイントナビ完了後、もみ玉位置の で肩位置を調節します。調節が終わると、マッサージを開始します。

5 下記の操作を行うと、極メカコース(強いマッサージのコース)に変更されます。

- 自動コースを選択中に を押します。
- もしくは を押してから、お好みの自動コースを選択して押します。

## 自動コース

全身	肩	腰	ストレッチ	やすらぎ
極 疲労回復 疲労回復	極 疲労回復 疲労回復	極 疲労回復 疲労回復	全身 極 ストレッチ 全身ストレッチ	全身 極 やすらぎ 全身やすらぎ

## 自動コース動作中の調節

### もみ玉マッサージの強さを調節したいとき

もみ玉強さ を押すと、お好みの強さに調節できます。

- 強さを5段階から選択できます。
- 選択した強さのランプが点灯します。

### エアーマッサージの強さを調節したいとき

上半身・座エア強さ  脚部エア強さ  を押すと、

- お好みの強さに調節できます。
- 強さを3段階から選択できます。
  - 選択した強さのランプが点灯します。

### エアーマッサージを「入/切」したいとき

エア を押すと、「肩」「座・腰」「腕」「脚」のエアーマッサージを「入/切」できます。

- 「入」にすると、ボタンが点灯します。

### 肩位置・腰位置を調節したいとき

もみ玉位置 を押すと、お好みの位置に調節できます。

- 操作後、7秒間変更が無ければ決定します。すぐに決定したい場合はスキップ を押してください。

### 足裏ヒーターを入/切したいとき

ヒーター を押すと、足裏ヒーターを「入/切」できます。

- 「入」にすると、ボタンが点灯します。
- ヒーターは約60分で自動的に終了します。

### エアオプションを設定したいとき

骨盤  ストレッチ  パルス  を押すと、各エアオプション「骨盤」「ストレッチ」「パルス」を「入/切」できます。

- 「入」にすると、ボタンが点灯します。



ご使用前に、取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全上のご注意

### 警告

- 次の人は使用しない。(身体に異常が起こる場合があります)
  - 医師からマッサージを禁じられている人。  
(例:血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- 次の人は、使用前に医師に相談してください。
  - ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
  - 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ●心臓に障害のある人 ●温度感覚喪失が認められる人 ●妊娠中、または出産直後の人
  - 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ●皮膚に創傷のある人 ●安静を必要とする人
  - 体温38℃以上(有熱期)の人  
(例:急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期、衰弱しているとき)
  - 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折をしている人、捻挫、肉離れなどの急性[とう(疼)痛性]疾患の人
  - 背骨(脊椎)に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ●椎間板ヘルニア症の人
  - その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
- リクライニングするときや脚部を動かさずときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がいないことを確認する。
- 脚部を下げるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がいないことを確認する。
- 使用前には、背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。  
(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
- 首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。
- お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
- 動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。